

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業（本庁）				事業番号	011-200	
担当部署名	健康福祉局	局	健康部	部	健康医療政策課		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			有	現状値	—	目標値	—
			有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺市健康づくり推進市民会議運営事業補助金交付要綱、堺市健康づくり推進市民会議規約		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	堺市健康づくり推進市民会議				対象数	単位
						1	団体
7	事業の目的	平成8年に本市で発生した「O157学童集団下痢症」の反省に立ち、堺市医師会・堺市歯科医師会・堺市薬剤師会の発意により設立され、市内各界の団体が参画する「堺市健康づくり推進市民会議（事務局：健康医療政策課）」の活動を通じて、市民の自発的な健康増進に係る運動を推進する。					
8	事業内容	当該会議発足の発端となった出血性大腸菌O157に関する注意喚起や市民の健康増進に資するため、市内各界20団体の参画により、健康増進に資するテーマを取り上げた講演やテーマに関連するブース出展（健康相談や食生活改善相談等）、O157学童集団下痢症に関連した展示等を行う「健康フェア」を支援する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	堺市健康づくり推進市民会議					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標		単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	健康フェア当日のアンケートで「新たに健康に良いことを始めようと思った」と回答した参加者の割合	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	75	87		
			達成率	75%	87%		
	当該指標を選定した理由		本事業は、市内各界の団体が参画する「堺市健康づくり推進市民会議」の活動を通して、市民の自発的な健康増進に係る運動を推進することを目的としているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		参加者全員の意識醸成をめざして設定。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	健康フェアの実施	回	目標値	1	1	1	
			実績値	1	1		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		堺市健康づくり推進市民会議が実施する主要な事業であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		健康フェアの実施状況を踏まえて設定。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		健康都市づくり関連事業（本庁）				事業番号		011-200									
Ⅲ. 投入量																	
事業コスト																	
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）																	
項 目		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度									
		決算		決算		当初予算		当初予算									
13	財 源 内 訳	事業費（a）		4,031		4,303		5,000		4,055		5,000					
		国支出金		0		0		0		0		0					
		府支出金		0		0		0		0		0					
		市債		0		0		0		0		0					
		その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金利子収入 ）		4		90		133		337		343					
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0					
		一般財源		4,027		4,213		4,867		3,718		4,657					
14		人件費（b）		3,060		3,140		3,200		3,200		5,220					
15		年間経費（c）=(a)+(b)		7,091		7,443		8,200		7,255		10,220					
事業費の内訳																	
（単位：千円）																	
16	事 業 費 内 訳	項 目		年度		事業費		うち 一般財源		項 目		年度		事業費		うち 一般財源	
		堺市健康づくり推進市民会議補助金		R7	決算	4,055	3,718			R7	決算						
				R8	予算	5,000	4,657			R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
				R8	予算					R8	予算						
				R7	決算					R7	決算						
R8	予算					R8	予算										
Ⅳ. 事業の効率性																	
単位当たり経費																	
17	区 分		単位		令和6年度		令和7年度										
	①	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数		人		1,224		614									
	②	上記①にかかる年間経費		千円		7,443		7,255									
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位		6,081		11,816									
算出についての説明等																	
Ⅴ. 評価																	
費用対効果に係る所見																	
18	令和7年度は、開催会場や開催時期の変更に伴う交通アクセスや天候の影響により、来場者数の減少となったことから単位当たりの経費は増加しているが、昨年度同様に会場に来られなかった市民に向けても情報発信を行うために、講演内容を録画し、配信を行っている。 事業の実施については、令和5年度以降、年間経費をほとんど変えることなく実施手法を工夫しながら効果的に取り組むことができています。																
	KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）																
19	堺市健康づくり推進市民会議は、医療関係団体や農業・漁業関係、商工分野関係など、市内各界の団体により構成されており、各構成団体が様々な機会をとりあって市民の健康増進に向けて取り組んでいる。健康フェアでは、構成団体や協力団体が一堂に会し取り組んだ結果、参加者を対象としたアンケートでは、回答者の多くの方が「新たに健康に良いことを始めようと思った」と回答しており、健康を支える地域社会の形成に寄与している。																
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）																
20	必要性	■ 高い □ 低い	令和3年度以降、各年度において市民への効果的な訴求を図るため、社会状況等を踏まえた題材や開催形式を選定し、取組を実施した。その結果、市民に対して健康づくりの重要性を効果的に伝えることができたと考えている。														
	有効性	■ 高い □ 低い	また、参加者アンケートの結果からも、健康づくりに対する意欲が向上したとの回答が得られており、本事業の有効性は高いと評価している。														